

地域社会研究 コースの履修モデル

Area Studies

1~2年次：専攻語の運用能力を高めると同時に、専攻地域に応じた「地域基礎」を必ず履修し、地域の歴史・社会を詳しく学びます。導入科目を広く履修し、幅広い土台作りを心掛ける時期でもあります。

- 言語能力を高める授業
- 地域を深く知る授業
- 学びの土台をつくる授業
- 基礎的教養を身に付ける授業

3~4年次：それまでに修得した語学を武器に、地域に関する知識を深めつつ、ゼミを中心に「専門知」に磨きをかけていきます。多くの学生が留学プログラムに参加するなど、「専門知」の学びの場は世界に広がります。

Model 1
北西ヨーロッパ・北アメリカ地域 × 歴史
ヨーロッパの歴史を深く探求したい！

Model 2
東アジア地域 × 現代社会
経済大国中国のリアルが知りたい！

Model 3
イベリア・ラテンアメリカ地域 × 女性
途上国の女性の地位向上のために働きたい！

1年生				2年生				3年生				4/5年生			
春	夏	秋	冬	春	夏	秋	冬	春	夏	秋	冬	春	夏	秋	冬
専攻言語Ⅰ (英語Ⅰ) ショートビジット リーズ大学 (英) ブリテン諸島と近世ヨーロッパ 連合王国の近現代史 ジェンダーから考える近現代アイルランド史				専攻言語Ⅱ (英語Ⅱ) 教養外国語 (ドイツ語) ジェンダーから読み直すアメリカ史(1) アメリカ論をよむ 周縁から考えるグローバル・ヒストリー				専攻言語Ⅲ (英語Ⅲ) 教養外国語 (ドイツ語) 19・20世紀の西洋/スペイン美術史 感情史の理論と実践 ハプスブルク帝国史研究 Iberian Studies 西欧現代政治論 ユートピアと社会契約 歴史から教訓は学べるか				教養外国語 (スペイン語) 歴史映画にみるポーランド近世 近世スペイン美術史 ジェンダーと高等教育 感情史とは何か ヨーロッパ国際関係史			
歴史学入門 ジェンダー論入門 世界史を開く				現代史と映像 歴史資料体論 国際政治学入門 国際政治理論				専門演習 「近代イギリスの政治・社会・文化」				卒論演習 卒論テーマ～戦間期イギリスの政治と社会～			
基礎リテラシー・基礎演習 教養科目				教養科目				専門演習 「近代イギリスの政治・社会・文化」				卒論演習 卒論テーマ～戦間期イギリスの政治と社会～			
専攻言語Ⅰ (中国語Ⅰ) GLIP 英語				専攻言語Ⅱ (中国語Ⅱ) GLIP 英語 ショートビジット 北京語言大学 (中)				専攻言語Ⅲ (中国語Ⅲ) 中台関係論 現代台湾政治 東アジアポピュラー文化の越境移動 現代中国経済論				教養外国語 (朝鮮語) 朝鮮戦争を考える 解放期南北朝鮮の政治と社会			
現代中国の政治・経済・社会 中国の伝統と現代 中国の輪郭を知る				地域社会と経済生活 ナショナリズムとイスラーム主義 香港と中国の歴史				国際金融概論 貿易と直接投資 近代日本の思想とアジア				国際経済学1・2 東アジアの経済発展と開発経済学			
地域研究入門 地域社会とSDGs レイシズム・スタディーズ入門				歴史学入門 マクロ経済学入門 グローバルスタディーズの経済思想史				専門演習 「中国・香港の歴史と社会」				卒論演習 卒論テーマ～慰安婦問題と東アジア地域～			
基礎リテラシー・基礎演習 教養科目				教養科目				専門演習 「中国・香港の歴史と社会」				卒論演習 卒論テーマ～慰安婦問題と東アジア地域～			
専攻言語Ⅰ (スペイン語Ⅰ) GLIP 英語				専攻言語Ⅱ (スペイン語Ⅱ) GLIP 英語				専攻言語Ⅲ (スペイン語Ⅲ) 伝統とともに今を生きる先住民族マヤ ブラジルの人と社会 国際社会の中のブラジル 近現代ベトナムの性と政治				教養外国語 (ポルトガル語) ジェンダーと高等教育 カナダの歴史 アフリカ人類学			
ラテンアメリカ政治経済入門 ブラジル地域研究入門 美術・建築からみるスペイン史				ジェンダーから読み直すアメリカ史(1) 周縁から考えるグローバル・ヒストリー ジェンダー史概論				国際法概論 Gender and Globalization ジェンダーとキャリア形成の国際比較				国際法 実務的側面から見た国際機関			
地域研究入門 地域社会とSDGs ジェンダー論入門				現代史と映像 法学 クイア・スタディーズ				専門演習 「アメリカ地域研究演習」				卒論演習 卒論テーマ～米墨国境での移民女性への暴力～			
基礎リテラシー・基礎演習 教養科目				教養科目				専門演習 「アメリカ地域研究演習」				卒論演習 卒論テーマ～米墨国境での移民女性への暴力～			

●は地域基礎 (必修)、●は地域社会研究コース、●は現代世界論コース、●は国際関係コースで開講されている授業を指します。丸印のなかの「入」は導入科目、「概」は概論科目、「専」は専門科目を意味します。
注：モデル内で紹介された授業題目名は2018年度から2023年度までの授業時間割に基づきます。年度によって、当該授業が開講されない場合や開講学期が異なる場合、題目名が変更される場合もあるので注意しましょう。
言語科目と地域基礎科目は専攻地域によって履修方法が異なります。詳細は履修案内等を確認しましょう。教養科目は1年次・2年次にそれぞれ4~5コマずつ履修すると良いでしょう。
留学は制度によって、在学期間4年で卒業できるケースと、そうでないケースがあります。詳細は留学案内を確認しましょう。

Area Studies

Model 4
アフリカ地域
 ×
貧困
 現地と国際社会、双方の視点から、貧困問題を考えたい！

Model 5
中央アジア地域
 ×
ロシア地域
 ×
中東地域
 世界を学びつくしたい！

1年生				2年生				3年生				4/5年生			
春	夏	秋	冬	春	夏	秋	冬	春	夏	秋	冬	春	夏	秋	冬
専攻言語Ⅰ (英語Ⅰ) 諸地域言語				専攻言語Ⅱ (英語Ⅱ) 教養外国語 (フランス語)				専攻言語Ⅲ (英語Ⅲ) 教養外国語 (フランス語)				教養外国語 (ポルトガル語)			
アフリカ地域研究入門1・2・3 (基)(基)(基)				周縁から考えるグローバル・ヒストリー (概) 地域社会と経済生活 (概) 中東/西アジア・北アフリカ地域基礎 (基)				民族誌から学ぶアフリカの生活世界1 (専) アフリカと開発 (専) アフリカ文化論 (専) アフリカ人類学 (専)				民族誌から学ぶアフリカの生活世界2 (専) アフリカの宗教とエスニシティ (専) アフリカ農村社会学 (専) アフリカ開発援助政策 (専) 開発経済学 (専)			
地域研究入門 (入) 地域社会とSDGs (入) 文化人類学入門 (入)				グローバルスタディーズの経済思想史 (概) マクロ経済学入門 (入) 国際金融概論 (概)				国際経済学 (専) 国際協力論 (専) 紛争後社会と和解 (専)				プロテスタント人文・社会科学大学 (ルワンダ)			
基礎リテラシー・基礎演習 教養科目 山形スタディーツアー				教養科目				専門演習 「アフリカ地域ゼミ」				卒論演習 卒論テーマ～アフリカの貧困と投資～			
専攻言語Ⅰ (モンゴル語Ⅰ) GLIP 英語				専攻言語Ⅱ (モンゴル語Ⅱ) 教養外国語 (ロシア語) ショートビジット モンゴル国立大学 (モ)				専攻言語Ⅲ (モンゴル語Ⅲ) 教養外国語 (ロシア語)				教養外国語 (アラビア語)			
モンゴルの遊牧と前近代史 (基) 近現代のモンゴル (基) 「伝統文化」と民主化 (基)				ロシア・中欧・中央アジアの言語・文化・社会 (基) ナショナリズムとイスラーム主義 (概) モンゴル近現代史 (2) (専)				国際関係の中のイラン (基) モンゴル近現代史 (1) (専) 中央アジア史概説 (専) ソ連経済の歴史 (専) 現代ロシア政治・外交・軍事安全保障 (専)				中央アジアにおける中露外交の歴史 (専) ユーラシア諸国の政治と国際関係 (専) イスラーム世界と「技術」 (専) アラブ地域政治事情 (専)			
歴史学入門 (入) 世界史を開く (入) レイシズム・スタディーズ入門 (入)				政治分析入門 (入) 歴史資料体論 (概) 国際秩序論 (概)				紛争解決論 (専) 歴史から教訓は学べるか (専)				レイシズム・スタディーズ (専)			
基礎リテラシー・基礎演習 教養科目				教養科目				専門演習 「モンゴル地域研究演習」				卒論演習 卒論テーマ～20世紀ユーラシアと社会主義～			

(基) は地域基礎 (必修)、(●) は地域社会研究コース、(●) は現代世界論コース、(●) は国際関係コースで開講されている授業を指します。丸印のなかの「入」は導入科目、「概」は概論科目、「専」は専門科目を意味します。
 注：モデル内で紹介された授業題目名は2018年度から2023年度までの授業時間割に基づきます。年度によって、当該授業が開講されない場合や開講学期が異なる場合、題目名が変更される場合もあるので注意しましょう。
 言語科目と地域基礎科目は専攻地域によって履修方法が異なります。詳細は履修案内等を確認しましょう。教養科目は1年次・2年次にそれぞれ4～5コマずつ履修すると良いでしょう。
 留学は制度によって、在学期間4年で卒業できるケースと、そうでないケースがあります。詳細は留学案内を確認しましょう。

進路 コンサルティング

進路 商社

履修計画を立てる時のポイント

- 時間割は余裕をもって作ろう**
大学の授業は予習・復習・課題がもれなくついてきます。特にアクティブラーニングは提出時期が重なることが多いので要注意！
- 進級や卒業に関わる必修科目・卒業所要単位数に注意しよう**
専攻地域・専攻言語によって異なります。入学年度の履修案内を熟読しよう。
- 導入科目は3コースからバランスよく学ぼう**
幅広く学べるのが、国際社会学部の魅力。ここでしっかり土台を作っておこう。
- 教養外国語は2年生からの履修がおすすめ**
新しい外国語を複数学ぶのはたいへんです…まずは専攻言語にしっかり取り組もう。
- シラバス検索の「キーワード検索」を活用しよう**
専門科目は特に数が豊富。興味を掘り下げる授業を見つけ出そう。
- 長期的な履修計画を立てよう**
次学期以降も見据えながら、各自の関心に沿って授業を計画的にとっていこう。

<お役立ちアイテム紹介>



国際社会学部が送る
「共生」を考える授業



本学卒業生開発
Velia
東京外大生のための
スマートな時間割
<https://velia.app/>